

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第6区分
 【発行日】令和5年10月5日(2023.10.5)

【国際公開番号】WO2021/201915
 【公表番号】特表2023-520022(P2023-520022A)
 【公表日】令和5年5月15日(2023.5.15)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-088
 【出願番号】特願2022-559828(P2022-559828)
 【国際特許分類】

10

B 6 5 D 5 5 / 1 6 (2 0 0 6 . 0 1)

【F I】

B 6 5 D 5 5 / 1 6

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月27日(2023.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

容器(800; 840)のための蓋(801; 841)であって、

上部プレート及び円形側壁(843)を有する本体であって、前記上部プレートが上面(808; 848)を有し、前記円形側壁(843)の対向する2辺が円形に互いに連結し、前記円形側壁(843)の一方の外縁が閉鎖端を形成する前記上部プレートの1つの表面に連結し、前記閉鎖端の対辺における前記円形側壁(843)の他方の外縁が開放端を形成する、本体と、

前記本体の前記開放端に配置されたリング部材(802; 842)と、

30

前記本体の開放端と前記リング部材(802; 842)との間の第1の切り込みであって、前記第1の切り込みが第1の端部と第2の端部とを有し、前記第1の端部が前記第2の端部から分離されており、前記第1の切り込みが直列に連結された複数の第1の切り込み部分(827; 826; 825; 824; 821; 822; 823; 851; 852; 853; 854; 855; 856; 857)を備える、第1の切り込みと、

前記本体又は前記リング部材(802; 842)上に配置された第2の切り込みであって、前記第2の切り込みが第1の端部と第2の端部とを有し、前記第2の切り込みの前記第1の端部が前記第2の切り込みの前記第2の端部から分離されており、前記第2の切り込みが直列に連結された複数の第2の切り込み部分(834; 833; 832; 831; 830; 829; 828; 858; 859; 860; 861; 862; 863; 864)を備える、第2の切り込みと、

40

を備え、

前記第1の切り込み及び前記第2の切り込みが、交差せず、前記蓋(801; 841)が前記容器(800; 840)上にあり、前記蓋(801; 841)がねじり開けられたときに、複数の前記第1の切り込み部分からの一の切り込み部分(823; 851)と複数の前記第2の切り込み部分からの一の切り込み部分(828; 864)と間に形成される第1の連結部(806; 846)を除いて、且つ、複数の前記第1の切り込み部分からの他の切り込み部分(827; 857)と複数の前記第2の切り込み部分からの他の第2の切り込み部分(834; 858)との間に形成される第2の連結部(805; 845)を除いて、前記本体が前記リング部材(805; 845)から分離するように構成され、

50

複数の前記第1の切り込み部分からの前記一の切り込み部分(823; 851)と複数の前記第2の切り込み部分からの前記他の切り込み部分(834; 858)とが、第1切り込み面上に配置され、

複数の前記第1の切り込み部分からの前記他の切り込み部分(827; 857)及び複数の前記第2の切り込み部分からの前記一の切り込み部分(828; 864)が、第2の切り込み面上に配置され、

前記リング部材(802; 842)から延在する第1のタブ(816; 866)が、前記第1の切り込み及び前記第2の切り込みによって、前記第1の切り込み面と前記第2の切り込み面との間に形成され、

前記円形側壁(843)から延在する第2のタブ(810; 865)が、前記第1の切り込み及び前記第2の切り込みによって、前記第1の切り込み面と前記第2の切り込み面との間に形成され、前記第1のタブ(816; 866)及び前記第2のタブ(810; 865)が、前記蓋(801; 841)が開位置及び反転位置にあるときに、前記第2のタブ(810; 865)が前記第1のタブ(816; 866)の頂部に載るように位置が定められ、

複数の前記第2の切り込み部分からの前記一の切り込み部分(828; 864)から前記第1の切り込み面まで延在する、複数の前記第2の切り込み部分からのさらなる切り込み部分(829; 863)によって、前記第1の連結部(806; 846)の基部の輪郭が描かれ、

複数の前記第1の切り込み部分からの前記他の切り込み部分(828; 864)から前記第1の切り込み面まで延在する、複数の前記第1の切り込み部分からのさらなる切り込み部分(826; 856)によって、前記第2の連結部(805; 845)の基部の輪郭が描かれ、

前記第1の連結部(806; 846)及び前記第2の連結部(805; 845)の両側が、前記第1の切り込み面から外へ延在する、蓋。

【請求項2】

前記第1の連結部(806; 846)の長さ及び前記第2の連結部(805; 845)の長さが、使用者が力を加えることによって前記上部プレートの前記上面(808; 848)が下を向く反転位置に前記本体を置くことができるだけ十分に、前記第1の連結部(806; 846)及び前記第2の連結部(805; 845)を伸ばすことができるのに十分な長さであるように、且つ、前記使用者が前記本体を前記反転位置に置くと、前記第1の連結部(806; 846)及び前記第2の連結部(805; 845)の弾性が前記反転位置に前記本体を保持するだけ十分に、前記第1の連結部(806; 846)の前記長さ及び前記第2の連結部(805; 845)の前記長さが短いように、前記第1の切り込み及び前記第2の切り込みの前記位置及び前記長さが選択される、請求項1に記載の蓋。

【請求項3】

前記第1の切り込みが、複数のコネクタピンを含む、請求項1又は2に記載の蓋。

【請求項4】

前記蓋(801)がねじり開けられたときに、前記円形側壁に連結された第3のタブ(812)が前記円形側壁から突き出し、前記リング部材(802)が以前は前記第3のタブ(812)で占められていたノッチ(813)を含み、前記蓋(801)がねじり閉められたときに、前記第3のタブ(812)が前記ノッチ(813)内に配置され、前記第3のタブ(812)が、前記蓋(801)をねじり開けることと干渉しないように形づくられた斜めの側壁を有するように、前記第1の切り込みが前記リング部材に貫入する部分を含む、請求項1から3のいずれか1項に記載の蓋。

【請求項5】

前記第1の切り込みが、
 - 第1の切り込み部分(823; 851)、
 - 前記第1の切り込み部分(823; 851)に連結された第2の切り込み部分(822; 852)、

10

20

30

40

50

- 前記第 2 の切り込み部分 (8 2 2 ; 8 5 2) に連結された第 3 の切り込み部分 (8 2 1 ; 8 5 3)、
- 前記第 3 の切り込み部分 (8 2 1 ; 8 5 3) に連結された第 4 の切り込み部分 (8 2 4 ; 8 5 4)、
- 前記第 4 の切り込み部分 (8 2 4 ; 8 5 4) に連結された第 5 の切り込み部分 (8 2 5 ; 8 5 5)、
- 前記第 5 の切り込み部分 (8 2 5 ; 8 5 5) に連結された第 6 の切り込み部分 (8 2 6 ; 8 5 6)、及び、
- 前記第 6 の切り込み部分 (8 2 6 ; 8 5 6) に連結された第 7 の切り込み部分 (8 2 7 ; 8 5 7)

10

を含み、

- 前記第 2 の切り込みが、
- 第 8 の切り込み部分 (8 2 8 ; 8 6 4)、
- 前記第 8 の切り込み部分 (8 2 8 ; 8 6 4) に連結された第 9 の切り込み部分 (8 2 9 ; 8 6 3)、
- 前記第 9 の切り込み部分 (8 2 9 ; 8 6 3) に連結された第 10 の切り込み部分 (8 3 0 ; 8 6 2)、
- 前記第 10 の切り込み部分 (8 3 0 ; 8 6 2) に連結された第 11 の切り込み部分 (8 3 1 ; 8 6 1)、
- 前記第 11 の切り込み部分 (8 3 1 ; 8 6 1) に連結された第 12 の切り込み部分 (8 3 2 ; 8 6 0)、
- 前記第 12 の切り込み部分 (8 3 2 ; 8 6 0) に連結された第 13 の切り込み部分 (8 3 3 ; 8 5 9)、及び、
- 前記第 13 の切り込み部分 (8 3 3 ; 8 5 9) に連結された第 14 の切り込み部分 (8 3 4 ; 8 5 8)

20

を含み、

前記第 1 の切り込み及び前記第 2 の切り込みが、交差せず、前記蓋 (8 0 1 ; 8 4 1) が前記容器 (8 0 0 ; 8 4 0) 上にあり、前記蓋 (8 0 1 ; 8 4 1) がねじり開けられたときに、前記本体が、前記第 1 の切り込み部分 (8 2 3 ; 8 5 1) と前記第 8 の切り込み部分 (8 2 8 ; 8 6 4) との間に形成される第 1 の連結部 (8 0 6 ; 8 4 6) を除いて、

30

且つ、前記第 7 の切り込み部分 (8 2 7 ; 8 5 7) と前記第 14 の切り込み部分 (8 3 4 ; 8 5 8) との間に形成される第 2 の連結部 (8 0 6 ; 8 4 6) を除いて、前記リング部材から分離するように構成され、

前記第 1 の切り込み部分 (8 2 3 ; 8 5 1)、前記第 5 の切り込み部分 (8 2 5 ; 8 5 5)、前記第 10 の切り込み部分 (8 3 0 ; 8 6 2) 及び前記第 14 の切り込み部分 (8 3 4 ; 8 5 8) すべてが、前記第 1 の切り込み面上に配置されており、

前記第 3 の切り込み部分 (8 2 1 ; 8 5 3)、前記第 7 の切り込み部分 (8 2 7 ; 8 5 7)、前記第 8 の切り込み部分 (8 2 8 ; 8 6 4) 及び前記第 12 の切り込み部分 (8 3 2 ; 8 6 0) すべてが、前記第 2 の切り込み面上に配置されている、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の蓋。

40

【請求項 6】

前記蓋 (8 0 1 ; 8 4 1) がねじり開けられたときに、前記第 2 のタブ (8 1 0 ; 8 6 5) が前記円形側壁 (8 4 3) から突き出し、前記リング部材 (8 0 2 ; 8 4 2) が以前は前記第 2 のタブ (8 1 0 ; 8 6 5) で占められていたノッチを含み、前記蓋 (8 0 1 ; 8 4 1) がねじり閉められたときに、前記第 2 のタブ (8 1 0 ; 8 6 5) が前記ノッチ内に配置されるように、前記第 9 の切り込み部分 (8 2 9 ; 8 6 3)、前記第 10 の切り込み部分 (8 3 0 ; 8 6 2) 及び前記第 11 の切り込み部分 (8 3 1 ; 8 6 1) が、前記円形側壁 (8 4 3) に接続された前記第 2 のタブ (8 1 0 ; 8 6 5) を形成し、

前記蓋 (8 0 1 ; 8 4 1) がねじり開けられたときに、前記第 1 のタブ (8 1 6 ; 8 6 6) が前記円形側壁 (8 4 3) から突き出し、前記リング部材 (8 0 2 ; 8 4 2) が以前

50

は前記第1のタブ(816; 866)で占められていたさらなるノッチを含み、前記蓋(801; 841)がねじり閉められたときに、前記第1のタブ(816; 866)が前記さらなるノッチ内に配置されるように、前記第11の切り込み部分(831; 861)、前記第12の切り込み部分(832; 860)及び前記第13の切り込み部分(833; 859)が、前記円形側壁(843)に接続された前記第1のタブ(816; 866)を形成する、請求項5に記載の蓋。

【請求項7】

前記第1の連結部(806; 846)の長さ及び前記第2の連結部(805; 845)の長さが、使用者が力を加えることによって前記上部プレートの前記上面(808; 848)が下を向く反転位置に前記本体を置くことができるだけ十分に、前記第1の連結部(806; 846)及び前記第2の連結部(805; 845)を伸ばすことができるのに十分な長さであるように、且つ、前記使用者が前記本体を前記反転位置に置くと、前記第1の連結部(806; 846)及び前記第2の連結部(805; 845)の弾性が前記反転位置に前記本体を保持するだけ十分に、前記第1の連結部(806; 846)の前記長さ及び前記第2の連結部(805; 845)の前記長さが短いように、前記第1の切り込み部分(823; 851)、第8の切り込み部分(828; 864)、第7の切り込み部分(827; 857)及び第14の切り込み部分(834; 858)の位置及び長さが選択される、請求項6に記載の蓋。

10

【請求項8】

容器(840)のための請求項1に記載の蓋(841)の提供方法であって、前記本体を形成するステップと、前記リング部材(842)を形成するステップと、前記本体の前記開放端と前記リング部材(842)との間に前記第1切り込みを形成するステップと、前記本体又は前記リング部材に位置する前記第2の切り込みを形成するステップと、を備え、前記第1の連結部(806; 846)及び前記第2の連結部(805; 845)の両側が前記第1の切り込み面から外へ延在するように、前記第1の連結部(806; 846)及び前記第2の連結部(805; 845)が形成されている、方法。

20

【請求項9】

前記本体を前記リング部材(842)から分離すると、前記第1の連結部(806; 846)の長さ及び前記第2の連結部(805; 845)の長さが、使用者が力を加えることによって前記上部プレートの前記上面(808; 848)が下を向く反転位置に前記本体を置くことができるだけ十分に、前記第1の連結部(806; 846)及び前記第2の連結部(805; 845)を伸ばすことができるのに十分な長さであるように、且つ、前記使用者が前記本体を前記反転位置に置くと、前記第1の連結部(806; 846)及び前記第2の連結部(805; 845)の弾性が前記反転位置に前記本体を保持するだけ十分に、前記第1の連結部(806; 846)の前記長さ及び前記第2の連結部(805; 845)の前記長さが短いように、前記第1の連結部(806; 846)の長さ及び前記第2の連結部(805; 845)が設定されている、請求項8に記載の方法。

30

40

【請求項10】

前記第1の切り込みが、複数のコネクタピンを含むように形成されている、請求項8に記載の方法。

【請求項11】

前記蓋(801)がねじり開けられたときに、前記円形側壁に連結された第3のタブ(812)が前記円形側壁から突き出し、前記リング部材(802)が以前は前記タブで占められていた第3のノッチを(813)含み、前記蓋(801)がねじり閉められたときに、前記第3のタブ(812)が前記第3のノッチを(813)内に配置され、前記第3のタブ(812)が、前記蓋(801)をねじり開けることと干渉しないように形づくられた斜めの側壁を有するように、前記第1の切り込みが前記リング部材(802)に貫入

50

する部分を含むように形成されている、請求項 8 に記載の方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本出願は、容器のための蓋に関し、特に、容器が開けられた後、容器に取り付けられたままである蓋に関する。本出願は、容器のためのキャップを提供するための対応する方法にさらに関する。

10

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

それでもなお、上記機能を有する既存の蓋は、複雑な設計、及び、蓋を閉じられた密閉状態に戻すために、使用者によるいくつかの難しい物理的操作を必要とする複雑な連結構造を使用する可能性がある。これらの構造を有する蓋の製造は、複雑又は高価である可能性もある。

20

米国特許出願公開第 2019/344944 号明細書は、独立請求項 1 のプリアンブルにかかる容器のためのキャップを開示する。

本出願の目的は、容器のための改良したキャップ及び容器のためのキャップを提供する対応する方法を提供することである。

目的は、独立請求項 1 の特徴によってキャップに関して、及び、独立請求項 8 の特徴によって方法に関して、解決される。

さらなる形態は、従属請求項それぞれにおいて規定される。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【図 1】容器のための蓋を示す三次元概略図である。

【図 2 A】容器のための異なる蓋を示す概略図である。

【図 2 B】容器のための異なる蓋を示す概略図である。

【図 2 C】容器のための異なる蓋を示す概略図である。

【図 2 D】容器のための異なる蓋を示す概略図である。

【図 2 E】容器のための異なる蓋を示す概略図である。

【図 2 F】容器のための異なる蓋を示す概略図である。

40

【図 2 G】容器のための異なる蓋を示す概略図である。

【図 3】容器から分離されている蓋を示す三次元概略図である。

【図 4】ある実施態様に従って蓋に切込線を彫るために使用される製造システムの一部を示す。

【図 5】ある実施態様に従って蓋に彫られた切込線を図示する。

【図 6】ある実施態様に従って蓋に切込線を彫るために使用される製造システムのスピンドルを示す。

【図 7】ある実施態様に従って蓋に切込線を彫るために使用されるブレードを示す。

【図 8】実施態様に従って蓋に切込線を彫るために使用されるブレードのためのブレードパターンを示す。

50

【図 9】実施態様に従って蓋に切込線を彫るために使用されるブレードのためのブレードパターンを示す。

【図 10】実施態様に従って蓋に切込線を彫るために使用されるブレードのためのブレードパターンを示す。

【図 11】実施態様に従って蓋に切込線を彫るために使用されるブレードのためのブレードパターンを示す。

【図 12】実施態様に従って蓋に切込線を彫るために使用されるブレードのためのブレードパターンを示す。

【図 13】実施態様に従って切込線を彫るのを支援するためにスピンドルに配置される溝を図示する。

【図 14】実施態様に従って切込線を彫るのを支援するためにスピンドルに配置される溝を図示する。

【図 15】実施態様に従って切込線を彫るのを支援するためにスピンドルに配置される溝を図示する。

【図 16】実施態様に従って切込線を彫るのを支援するためにスピンドルに配置される溝を図示する。

【図 17】実施態様による、容器から取り外された後に、容器に対して反転位置に保持することができる蓋を図示する。

【図 18】実施態様による、容器から取り外された後に、容器に対して反転位置に保持することができる蓋を図示する。

【図 19】実施態様による、容器から取り外された後に、容器に対して反転位置に保持することができる蓋を図示する。

【図 20】実施態様による、容器から取り外された後に、容器に対して反転位置に保持することができる蓋を図示する。

【図 21】実施態様による、容器から取り外された後に、容器に対して反転位置に保持することができる蓋を図示する。

【図 22】実施態様による、容器から取り外された後に、容器に対して反転位置に保持することができる蓋を図示する。

【図 23】実施態様による、容器から取り外された後に、容器に対して反転位置に保持することができる蓋を図示する。

【図 24】容器から取り外された後に、容器に対して反転位置に保持することができる別の蓋を図示する。

【図 25】容器から取り外された後に、容器に対して反転位置に保持することができる別の蓋を図示する。

【図 26】容器から取り外された後に、容器に対して反転位置に保持することができる別の蓋を図示する。

【図 27】容器から取り外された後に、容器に対して反転位置に保持することができる別の蓋を図示する。

【図 28】ある実施態様による、蓋の切り込みの代替的なパターンを示す。

【図 29】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

【図 30】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

【図 31】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

【図 32】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

【図 33】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

【図 34】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

【図 35】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

【図 36】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

【図 37】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

【図 38】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

【図 39】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

10

20

30

40

50

【図 40】ある実施態様による、蓋の切り込みの別の代替的なパターンを示す。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

図 1 は、容器のための蓋を示す三次元概略図である。図 1 が示すように、本例の蓋 10 は、上部プレート 11 と円形側壁 12 とを有する本体 1 を含む。円形側壁 12 の対向する 2 辺は、円形に互いに連結する。円形側壁 12 の一方の外縁は、閉鎖端 1' を形成する上部プレート 11 の 1 つの表面に連結する。閉鎖端 1' の対辺における円形側壁 12 の他方の外縁は、開放端 1'' (図 3 に示される) を形成する。本例の蓋 10 は、本体 1 の開放端 1'' に配置されるリング部材 2 も含む。リング部材 2 は、蓋 10 の形態の一部として形成することができる貫入線によって、本体 1 から分離される。たとえば、貫入線は、蓋 10 が形成される射出成形プロセス又は他の製造プロセスの一部として形成される。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0092

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0092】

図 40 に示される実施形態では、連結部 906 の基部における切り込み部分 921 は、切り込み部分 920 と連結するために、第 2 の切り込み面上の切り込み部分 922 から第 1 の切り込み面まで延在する。同様に、連結部 905 の基部における切り込み部分 915 は、切り込み部分 914 と連結するために、第 2 の切り込み面上の切り込み部分 916 から第 1 の切り込み面まで延在する。

[付記項 1]

容器のための蓋であって、

上部プレート及び円形側壁を有する本体であって、前記上部プレートが上面を有し、前記円形側壁の対向する 2 辺が円形に互いに連結し、前記円形側壁の一方の外縁が閉鎖端を形成する前記上部プレートの 1 つの表面に連結し、前記閉鎖端の対辺における前記円形側壁の他方の外縁が開放端を形成する、本体と、

前記本体の前記開放端に配置されたリング部材と、

前記本体の開放端と前記リング部材との間の第 1 の切り込みであって、前記第 1 の切り込みが第 1 の端部と第 2 の端部とを有し、前記第 1 の端部が前記第 2 の端部から分離されており、

第 1 の切り込み部分、

前記第 1 の切り込み部分に連結された第 2 の切り込み部分、

前記第 2 の切り込み部分に連結された第 3 の切り込み部分、

前記第 1 の切り込み部分に連結された第 4 の切り込み部分、

前記第 4 の切り込み部分に連結された第 5 の切り込み部分、

前記第 5 の切り込み部分に連結された第 6 の切り込み部分、及び、

前記第 6 の切り込み部分に連結された第 7 の切り込み部分

を含む、第 1 の切り込みと、

前記本体又は前記リング部材上に配置された第 2 の切り込みであって、前記第 2 の切り込みが第 1 の端部と第 2 の端部とを有し、前記第 2 の切り込みの前記第 1 の端部が前記第 2 の切り込みの前記第 2 の端部から分離されており、

第 8 の切り込み部分、

前記第 8 の切り込み部分に連結された第 9 の切り込み部分、

前記第 9 の切り込み部分に連結された第 10 の切り込み部分、

10

20

30

40

50

前記第 1 0 の切り込み部分に連結された第 1 1 の切り込み部分、
前記第 1 1 の切り込み部分に連結された第 1 2 の切り込み部分、
前記第 1 2 の切り込み部分に連結された第 1 3 の切り込み部分、及び、
前記第 1 3 の切り込み部分に連結された第 1 4 の切り込み部分
 を含む、第 2 の切り込みと
 を備え、

前記第 1 の切り込み及び前記第 2 の切り込みが、交差せず、前記蓋が前記容器上にあり
、前記蓋がねじり開けられたときに、前記本体が、前記第 3 の切り込み部分と前記第 8 の
切り込み部分との間に形成される第 1 の連結部を除いて、且つ、前記第 7 の切り込み部分
と前記第 1 4 の切り込み部分との間に形成される第 2 の連結部を除いて、前記リング部材
 から分離するように構成され、

10

前記第 1 の切り込み部分、前記第 7 の切り込み部分、前記第 8 の切り込み部分、及び前
記第 1 2 の切り込み部分がすべて、第 1 の切り込み面上に配置され、
前記第 3 の切り込み部分、前記第 1 0 の切り込み部分、及び前記第 1 4 の切り込み部分
がすべて、第 2 の切り込み面上に配置される、
 蓋。

[付記項 2]

前記第 1 の連結部の長さ及び前記第 2 の連結部の長さが、使用者が力を加えることによ
って前記上部プレートの前記上面が下を向く反転位置に前記本体を置くことができるだけ
十分に、前記第 1 の連結部及び前記第 2 の連結部を伸ばすことができるのに十分な長さで
あるように、且つ、前記使用者が前記本体を前記反転位置に置くと、前記第 1 の連結部及
び前記第 2 の連結部の弾性が前記反転位置に前記本体を保持するだけ十分に、前記第 1 の
連結部の前記長さ及び前記第 2 の連結部の前記長さが短いように、前記第 1 の切り込み及
び前記第 2 の切り込みの位置及び長さが選択される、付記項 1 に記載の蓋。

20

[付記項 3]

前記第 1 の切り込みが、複数のコネクタピンを含む、付記項 1 に記載の蓋。

[付記項 4]

容器のための蓋であって、

上部プレート及び円形側壁を有する本体であって、前記上部プレートが上面を有し、前
記円形側壁の対向する 2 辺が円形に互いに連結し、前記円形側壁の一方の外縁が閉鎖端を
形成する前記上部プレートの 1 つの表面に連結し、前記閉鎖端の対辺における前記円形側
壁の他方の外縁が開放端を形成する、本体と、

30

前記本体の前記開放端に配置されたリング部材と、

前記本体の開放端と前記リング部材との間の第 1 の切り込みであって、前記第 1 の切り
込みが第 1 の端部と第 2 の端部とを有し、前記第 1 の端部が前記第 2 の端部から分離され
ており、

第 1 の切り込み部分、

前記第 1 の切り込み部分に連結された第 2 の切り込み部分、

前記第 2 の切り込み部分に連結された第 3 の切り込み部分、

前記第 1 の切り込み部分に連結された第 4 の切り込み部分、

40

前記第 4 の切り込み部分に連結された第 5 の切り込み部分、

前記第 5 の切り込み部分に連結された第 6 の切り込み部分、及び、

前記第 6 の切り込み部分に連結された第 7 の切り込み部分

を含む、第 1 の切り込みと、

前記本体又は前記リング部材上に配置された第 2 の切り込みであって、前記第 2 の切り
込みが第 1 の端部と第 2 の端部とを有し、前記第 2 の切り込みの前記第 1 の端部が前記第
2 の切り込みの前記第 2 の端部から分離されており、

第 8 の切り込み部分、

前記第 8 の切り込み部分に連結された第 9 の切り込み部分、

前記第 9 の切り込み部分に連結された第 1 0 の切り込み部分、

50

前記第 1 0 の切り込み部分に連結された第 1 1 の切り込み部分、
 前記第 1 1 の切り込み部分に連結された第 1 2 の切り込み部分、
 前記第 1 2 の切り込み部分に連結された第 1 3 の切り込み部分、及び、
 前記第 1 3 の切り込み部分に連結された第 1 4 の切り込み部分
 を含む、第 2 の切り込みと
 を備え、

前記第 1 の切り込み及び前記第 2 の切り込みが、交差せず、前記蓋が前記容器上にあり、
 前記蓋がねじり開けられたときに、前記本体が、前記第 3 の切り込み部分と前記第 8 の
 切り込み部分との間に形成される第 1 の連結部を除いて、且つ、前記第 7 の切り込み部分
 と前記第 1 4 の切り込み部分との間に形成される第 2 の連結部を除いて、前記リング部材
 から分離するように構成され、

10

前記蓋がねじり開けられたときに、前記第 1 のタブが前記円形側壁から突き出し、前記
 リング部材が以前は前記第 1 のタブによって占められていた第 1 のノッチを含むように、
 且つ、前記蓋がねじり閉められたときに、前記第 1 のタブが前記第 1 のノッチ内に配置さ
 れるように、前記第 9 の切り込み部分、前記第 1 0 の切り込み部分、及び前記第 1 1 の切
 り込み部分が、前記円形側壁に連結された第 1 のタブを形成し、

前記蓋がねじり開けられたときに、前記第 2 のタブが前記円形側壁から突き出し、前記
 リング部材が以前は前記第 2 のタブによって占められていた第 2 のノッチを含むように、
 且つ、前記蓋がねじり閉められたときに、前記第 2 のタブが前記第 2 のノッチ内に配置さ
 れるように、前記第 9 の切り込み部分、前記第 1 0 の切り込み部分、及び前記第 1 1 の切
 り込み部分が、前記円形側壁に連結された第 2 のタブを形成する、
 蓋。

20

[付記項 5]

前記第 1 の連結部の長さ及び前記第 2 の連結部の長さが、使用者が力を加えることによ
 って前記上部プレートの前記上面が下を向く反転位置に前記本体を置くことができるだけ
 十分に、前記第 1 の連結部及び前記第 2 の連結部を伸ばすことができるのに十分な長さで
 あるように、且つ、前記使用者が前記本体を前記反転位置に置くと、前記第 1 の連結部及
 び前記第 2 の連結部の弾性が前記反転位置に前記本体を保持するだけ十分に、前記第 1 の
 連結部の前記長さ及び前記第 2 の連結部の前記長さが短いように、前記第 1 の切り込み及
 び前記第 2 の切り込みの位置及び長さが選択される、付記項 4 に記載の蓋。

30

[付記項 6]

前記第 1 の切り込みが、複数のコネクタピンを含む、付記項 4 に記載の蓋。

[付記項 7]

容器のための蓋の提供方法であって、

上面を有する上部プレートと円形側壁とを有する本体を形成することであって、前記円
 形側壁の対向する 2 辺が円形に互いに連結し、前記円形側壁の一方の外縁が閉鎖端を形成
 する前記上部プレートの 1 つの表面に連結し、前記閉鎖端の対辺における前記円形側壁の
 他方の外縁が開放端を形成する、本体を形成することと、

前記本体の前記開放端に配置されるリング部材を形成することと、

第 1 の切り込み及び第 2 の切り込みによって前記本体から前記リング部材を分離するこ
 とであって、前記蓋が前記容器上にあり、前記蓋がねじり開けられたときに、前記第 1 の
 切り込み及び前記第 2 の切り込みによって形成された第 1 の連結部及び第 2 の連結部を除
 いて、前記本体が前記リング部材から分離するように、前記第 1 の切り込み及び前記第 2
 の切り込みの位置及び長さが選択される、分離することと

40

を含み、

前記本体の開放端と前記リング部材との間の第 1 の切り込み、前記第 1 の切り込みが第
 1 の端部と第 2 の端部とを有し、前記第 1 の端部が前記第 2 の端部から分離されており、
 前記第 1 の切り込みが

第 1 の切り込み部分、

前記第 1 の切り込み部分に連結された第 2 の切り込み部分、

50

前記第 2 の切り込み部分に連結された第 3 の切り込み部分、
前記第 1 の切り込み部分に連結された第 4 の切り込み部分、
前記第 4 の切り込み部分に連結された第 5 の切り込み部分、
前記第 5 の切り込み部分に連結された第 6 の切り込み部分、及び、
前記第 6 の切り込み部分に連結された第 7 の切り込み部分
を含み、

前記本体又は前記リング部材上に配置された第 2 の切り込み、前記第 2 の切り込みが第 1 の端部と第 2 の端部とを有し、前記第 2 の切り込みの前記第 1 の端部が前記第 2 の切り込みの前記第 2 の端部から分離されており、前記第 2 の切り込みが、

第 8 の切り込み部分、

前記第 8 の切り込み部分に連結された第 9 の切り込み部分、

前記第 9 の切り込み部分に連結された第 10 の切り込み部分、

前記第 10 の切り込み部分に連結された第 11 の切り込み部分、

前記第 11 の切り込み部分に連結された第 12 の切り込み部分、

前記第 12 の切り込み部分に連結された第 13 の切り込み部分、及び、

前記第 13 の切り込み部分に連結された第 14 の切り込み部分

を含み、

前記第 1 の連結部が、前記第 3 の切り込み部分と前記第 8 の切り込み部分との間に形成され、

前記第 2 の連結部が、前記第 7 の切り込み部分と前記第 14 の切り込み部分との間に形成され、

前記第 1 の切り込み部分、前記第 7 の切り込み部分、前記第 8 の切り込み部分、及び前記第 12 の切り込み部分がすべて、第 1 の切り込み面上に配置され、

前記第 3 の切り込み部分、前記第 10 の切り込み部分、及び前記第 14 の切り込み部分がすべて、第 2 の切り込み面上に配置される、

方法。

[付記項 8]

前記本体が前記リング部材から分離するとき、前記第 1 の連結部の長さ及び前記第 2 の連結部の長さが、使用者が力を加えることによって前記上部プレートの前記上面が下を向く反転位置に前記本体を置くことができるだけ十分に、前記第 1 の連結部及び前記第 2 の連結部を伸ばすことができるのに十分な長さであり、前記使用者が前記本体を前記反転位置に置くと、前記第 1 の連結部及び前記第 2 の連結部の弾性が前記反転位置に前記本体を保持するだけ十分に、前記第 1 の連結部の前記長さ及び前記第 2 の連結部の前記長さが短い、付記項 7 に記載の方法。

[付記項 9]

前記第 1 の切り込みが、複数のコネクタピンを含む、付記項 7 に記載の方法。

[付記項 10]

前記蓋がねじり開けられたときに、前記円形側壁に連結されたタブが前記円形側壁から突き出し、前記リング部材が以前は前記タブで占められていたノッチを含み、前記蓋がねじり閉められたときに、前記タブが前記ノッチ内に配置され、前記タブが、前記蓋をねじり開けることと干渉しないように形づくられた斜めの側壁を有するように、前記第 1 の切り込みが前記リング部材に貫入する部分を含む、付記項 7 に記載の方法。

[付記項 11]

容器のための蓋であって、

上部プレート及び円形側壁を有する本体であって、前記上部プレートが上面を有し、前記円形側壁の対向する 2 辺が円形に互いに連結し、前記円形側壁の一方の外縁が閉鎖端を形成する前記上部プレートの 1 つの表面に連結し、前記閉鎖端の対辺における前記円形側壁の他方の外縁が開放端を形成する、本体と、

前記本体の前記開放端に配置されたリング部材と、

前記本体の開放端と前記リング部材との間の第 1 の切り込みであって、前記第 1 の切り

10

20

30

40

50

込みが第 1 の端部と第 2 の端部とを有し、前記第 1 の端部が前記第 2 の端部から分離されており、前記第 1 の切り込みが直列に連結された第 1 の複数の切り込み部分を備える、第 1 の切り込みと、

前記本体又は前記リング部材上に配置された第 2 の切り込みであって、前記第 2 の切り込みが第 1 の端部と第 2 の端部とを有し、前記第 2 の切り込みの前記第 1 の端部が前記第 2 の切り込みの前記第 2 の端部から分離されており、前記第 2 の切り込みが直列に連結された第 2 の複数の切り込み部分を備えることを含む、第 2 の切り込みとを備え、

前記第 1 の切り込み及び前記第 2 の切り込みが、交差せず、前記蓋が前記容器上にあり、前記蓋がねじり開けられたときに、前記本体が、前記第 1 の複数の切り込み部分からの第 1 の切り込み部分と前記第 2 の複数の切り込み部分からの第 1 の切り込み部分と間に形成される第 1 の連結部を除いて、且つ、前記第 1 の複数の切り込み部分からの第 2 の切り込み部分と前記第 2 の複数の切り込み部分からの第 2 の切り込み部分との間に形成される第 2 の連結部を除いて、前記リング部材から分離するように構成され、

前記第 1 の複数の切り込み部分の前記第 1 の切り込み部分及び前記第 2 の複数の切り込み部分の前記第 2 の切り込み部分が、第 1 の切り込み面上に配置され、

前記第 1 の複数の切り込み部分の前記第 2 の切り込み部分及び前記第 2 の複数の切り込み部分の前記第 1 の切り込み部分が、第 2 の切り込み面上に配置され、

前記リング部材から延在する第 1 のタブが、前記第 1 の切り込み及び前記第 2 の切り込みによって、前記第 1 の切り込み面と前記第 2 の切り込み面との間に形成され、

前記円形側壁から延在する第 2 のタブが、前記第 1 の切り込み及び前記第 2 の切り込みによって、前記第 1 の切り込み面と前記第 2 の切り込み面との間に形成され、前記第 1 のタブ及び前記第 2 のタブが、前記蓋が開位置及び反転位置にあるときに、前記第 2 のタブが前記第 1 のタブの頂部に載るように位置が定められ、

前記第 1 の連結部の基部が、前記第 2 の複数の切り込み部分の前記第 1 の切り込み部分から前記第 1 の切り込み面まで延在する、前記第 2 の複数の切り込み部分の第 3 の切り込み部分によって輪郭が描かれ、

前記第 2 の接続部分の基部が、前記第 2 の複数の切り込み部分の前記第 2 の切り込み部分から前記第 1 の切り込み面まで延在する、前記第 1 の複数の切り込み部分の第 3 の切り込み部分によって輪郭が描かれる、

蓋。

[付記項 1 2]

前記第 1 の連結部の長さ及び前記第 2 の連結部の長さが、使用者が力を加えることによって前記上部プレートの前記上面が下を向く前記反転位置に前記本体を置くことができるだけ十分に、前記第 1 の連結部及び前記第 2 の連結部を伸ばすことができるのに十分な長さであるように、且つ、前記使用者が前記本体を前記反転位置に置くと、前記第 1 の連結部及び前記第 2 の連結部の弾性が前記反転位置に前記本体を保持するだけ十分に、前記第 1 の連結部の前記長さ及び前記第 2 の連結部の前記長さが短いように、前記第 1 の切り込み及び前記第 2 の切り込みの位置及び長さが選択される、付記項 1 1 に記載の蓋。

[付記項 1 3]

前記第 1 の切り込みが、複数のコネクタピンを含む、付記項 1 1 に記載の蓋。

10

20

30

40

50